令和6年度 鈴鹿市補正予算

臨時記者会見



令和6年度 鈴鹿市 補正予算概要

- 1 議案第50号 令和6年度 一般会計補正予算(第1号)6億2,427万8千円増額 ⇒ 補正後額 750億9,427万8千円
- 2 議案第51号 令和6年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)3,033万5千円増額 ⇒ 補正後額 174億9,576万1千円
- 3 議案第52号 令和6年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)1,142万8千円増額 ⇒ 補正後額 53億4,241万6千円

議案第50号 令和6年度 鈴鹿市一般会計補正予算(第1号)

1 情報システム標準化に係る経費

19事業 2億1,068万7千円

2 新型コロナウイルス感染症対策に係る経費 1事業 3億4,969万5千円

3 その他の事業費

9事業

6,389万6千円

情報システム標準化に係る経費 19事業 2億1,068万7千円

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき情報システムの標準化・共通化を実施する。

1 対象システム

- ① 総合住民情報システム ② 証明書コンビニ交付システム ③ 戸籍システム ④ 選挙人名簿管理システム
- ⑤ 障害福祉システム ⑥ 児童手当システム ⑦ 児童扶養手当システム ⑧ 保育業務システム
- ⑨ 生活保護システム ⑩ 健康管理システム ⑪ 子育てのための施設等利用給付システム
 - ※①は複数の業務を取り扱う。※⑨は債務負担行為のみ
- 2 移行期限:令和7年度末
- 3 財 源:デジタル基盤改革支援補助金(地方公共団体情報システム機構)

定期予防接種費 3億4,969万5千円

新型コロナウイルスワクチンの定期接種を本年秋以降に 実施する。

1 接種対象 : ①65歳以上の方

②60歳から64歳の方で基礎疾患をお持ちの方

2 接種時期 : 令和6年の秋冬を予定

3 想定接種者数:26,492人 ※65歳以上人口の50%を想定

4 接種費用 :1人当たり 15,300円

うち公費負担分 13,200円 自己負担分 2,100円

※生活保護を受給されている方については自己負担はありません。

その他の事業費 9事業 6,389万6千円

/10万7工田
<u> 48万7千円</u>
210万円
370万円
872万3千円
130万9千円
1,223万8千円
95万8千円
925万9千円
2,512万2千円

すずか未来デザインLABO事業費 210万円

全国の高専生を対象に"ハッカソン"を開催し、市の課題の解決につなげるためのアイデアを若者と共創する。

1 参加対象 : 全国の高等専門学校の4年生以上の学生

2 開催時期 :高専の夏休みとなる8~9月中の平日2日間

3 開催場所 :スズカト(三重県立鈴鹿青少年センター)

4 実施内容 :市が設定する政策的な課題に対して、デジタル技術を用いた

課題解決の手法を提案する。

5 その他 :企業版ふるさと納税として(株)アミパラから受領した寄附金

100万円を活用する。

補装具給付等事業費/日常生活用具給付等事業費 95万8千円

日常生活用具の給付対象品目に、聴覚及び視覚障がい者の情報・意思疎通支援用具を追加する。

1 追加品目:【聴覚】人工内耳用充電池

人工内耳用充電器

【視覚】暗所視支援眼鏡

眼鏡装着型文書読上げ装置

視覚障害者用拡大読書器 ※支給限度額の引き上げ

2 対象年齢 : 聴覚は全年齢、視覚は学齢児以上